

クラスター	病理・病態系クラスター			
授業科目名	放射線診断学・実習			
担当者名	責任者	森 菜緒子	分担者	和田 優貴, 今野 素子, 戸沢 智樹
単位数	1単位(選択)		配当年次	1～2年次
授業形態	講義		実施場所	授業計画の[実施場所]を参照
開講期間	科目履修登録終了後に受講者にメールで連絡します			
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者にメールで連絡します			

授業の概要・到達目標

授業の目的:放射線診断の基本と臨床応用を理解することを目的とする。
 授業の到達目標:標準化・最適化された撮像法と画像所見を理解し説明できる。

授業の概要:

1. 放射線防護・管理
- 2.3. 中枢神経画像診断
- 4.5. 頭頸部画像診断
- 6.7. 体幹部画像診断
- 8.9 核医学の診断と治療
10. IVR

授業計画

	講 義 題 目 (講 義 内 容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	放射線防護・管理	和田 優貴	放射線医学講座 (カンファレンス ルーム)
2	中枢神経画像診断	今野 素子	
3	中枢神経画像診断		
4	頭頸部画像診断	森 菜緒子	
5	頭頸部画像診断		
6	体幹部画像診断	森 菜緒子	
7	体幹部画像診断		
8	核医学の診断と治療	森 菜緒子	
9	核医学の診断と治療		
10	IVR	戸沢 智樹	

授業形態および成績の評価方法・基準

講義室(研究室)での講義・実習30時間+自学自習15時間,計45時間で1単位とし,評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果,提出したレポートの内容を考慮して行う。

問い合わせ先(氏名,メールアドレス等)

森 菜緒子 (nmori@med.akita-u.ac.jp)

その他特記事項

履修に関する情報:社会人大学院生など,勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。

教科書・参考文献:特になし

自学自習時間における学習内容:到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。